

施工要領書

※この施工要領書をよくお読みの上、施工を行ってください。

●対象製品 SA-UM01, SA-UM02, SA-UM03, SA-UM04, SA-UM5A, SA-UM06

Ver.2

SK09

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

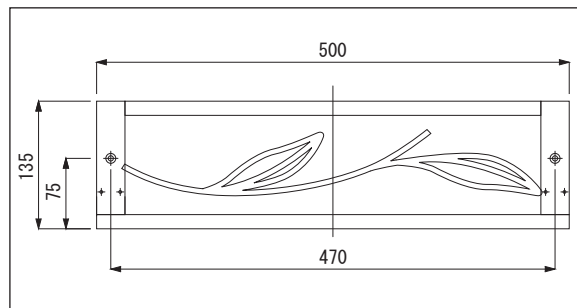
⚠️ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- 施工前に水平出しを行ってください。
- むやみに改造 変更をしないでください。

No.	同梱部品	数量	単位
①	本体	1	セット
※1 ②	十字穴付皿頭タッピング(M5×60)	2	本
※2 ③	十字穴付皿頭小ねじ(M5×60)	2	本

※1は施工手順例A、※2は施工手順例Bの場合に使用してください

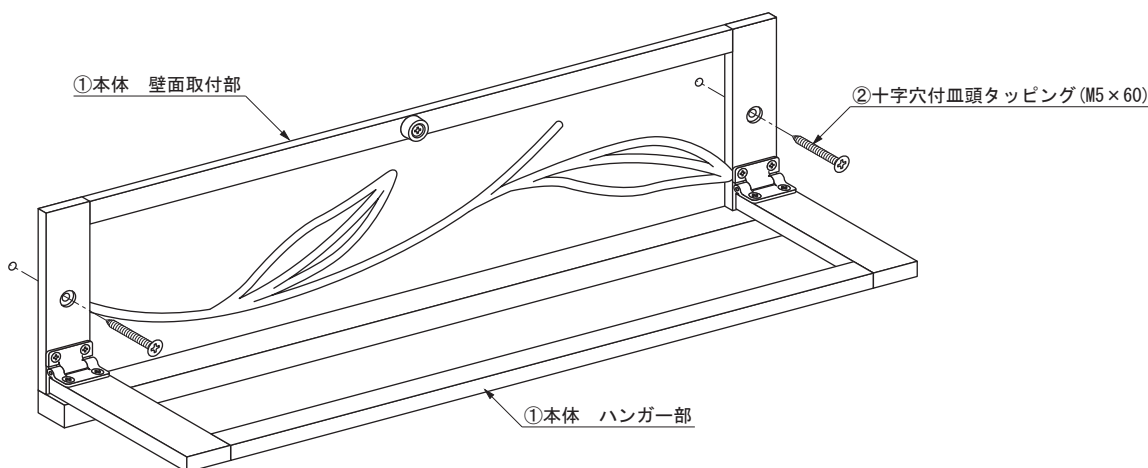
■ 本体寸法図



■ 施工手順例 A (木下地がある場合)

本体取り付け部の指定位置で、壁面に本体を当てて、十字穴付皿頭タッピング(M5×60)で固定します。

(例) NA-WK13

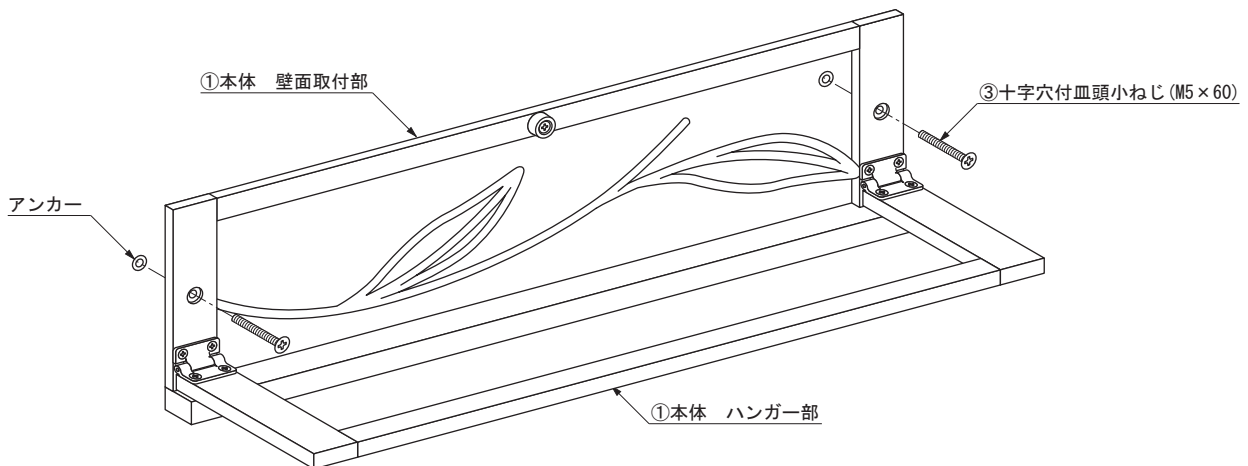


■施工手順例B (木下地がない場合)

⚠️ ご注意

※壁厚に合わせ、適切なアンカーを
現地にてお求めください。

(例) NA-WK13



ターンナット (※現地手配) 使用の場合 【薄い外壁材(鋼板)の場合】	ボードアンカー (※現地手配) 使用の場合 【窯業系サイディング等、厚みのある外壁の場合】
<p>①取り付け部の指定位置で、壁面にドリルで下穴をあけ、ターンナット(※現地手配)を挿入します。</p> <p>②本体を固定位置にあてながら、トラス頭小ねじ(M4×60)をターンナットに差し込みます。ねじを軽く押し、ナットが回転します。</p> <p>③ドライバーでねじを軽く押しつけながら1~2回逆転し、そのまますぐに正転して、ビスをターンナットにねじ込み、締め付けます。</p> <p>④本体と同様に、留め具を六角穴付皿頭小ねじ(M4×40)で固定します。</p> <div data-bbox="95 1478 638 1657"> <p>1 ねじを軽く押す</p> <p>2 ねじを一旦逆転→正転</p> <p>3 続けて締め付け、完了</p> <p>※上から見た図です</p> </div>	<p>①取り付け部の指定位置で、壁面にドリルで下穴をあけ、ボードアンカー(※現地手配)を挿入し、ドライバーで締め付けます。ねじの締め付けでナット部に力が加わり、アンカーが固定されます。</p> <p>②ボードアンカーのねじを外し、本体をトラス頭小ねじ(M4×60)で固定します。</p> <p>③本体と同様に、留め具を六角穴付皿頭小ねじ(M4×40)で固定します。</p> <div data-bbox="845 1478 1516 1702"> <p>1 アンカーを差し込む</p> <p>2 ねじを締め付けて固定</p> <p>3 ねじを外し、アンブレラハンガー本体を小ねじで固定</p> </div>

⚠️ ご注意

※[現地手配部品について]

壁厚に合わせ、適切なアンカーを現地にてお求めください。

※外壁材が薄鋼板の場合は取付部に荷重がかかる為、鋼板の変形、製品の脱落の恐れがあります。現場にて、木下地補強部材を予め施す等、現場にて適切な施工を行う様にしてください。